

## 水浴場水質判定基準

1. 判定基準については、以下の表に基づいて次のとおりとする。

- (1) ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、CODまたは透明度のいずれかの項目が、表の「不適」に該当する水浴場を、「不適」な水浴場とする。
- (2) 表の「不適」に該当しない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度の項目ごとに、「水質AA」、「水質A」、「水質B」または「水質C」の判定を行い、これらの判定を踏まえ、以下により該当水浴場の水質判定を行う。
  - ・ 各項目の全てが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
  - ・ 各項目の全てが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
  - ・ 各項目の全てが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
  - ・ これら以外のものを「水質C」とする。

また、この判定により「水質AA」または「水質A」となった水浴場を「適」、「水質B」または「水質C」となった水浴場を「可」とする。

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	C O D	透 明 度
適	水質 AA (検出限界2個/100mL)	不検出	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	全透 (または1m以上)
	水質 A	100個/100mL以下	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	全透 (または1m以上)
可	水質 B	400個/100mL以下	5mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
	水質 C	1,000個/100mL以下	8mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
不適	1,000個/100mLを 超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L超	50cm未満*

- (注) ・ 判定は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。  
 ・ 「不検出」とは、平均値が検出限界未満のことをいう。  
 ・ CODの測定は日本工業規格 K0102 の 17 に定める方法(酸性法)による。  
 ・ 透明度(\*の部分)に関して、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。

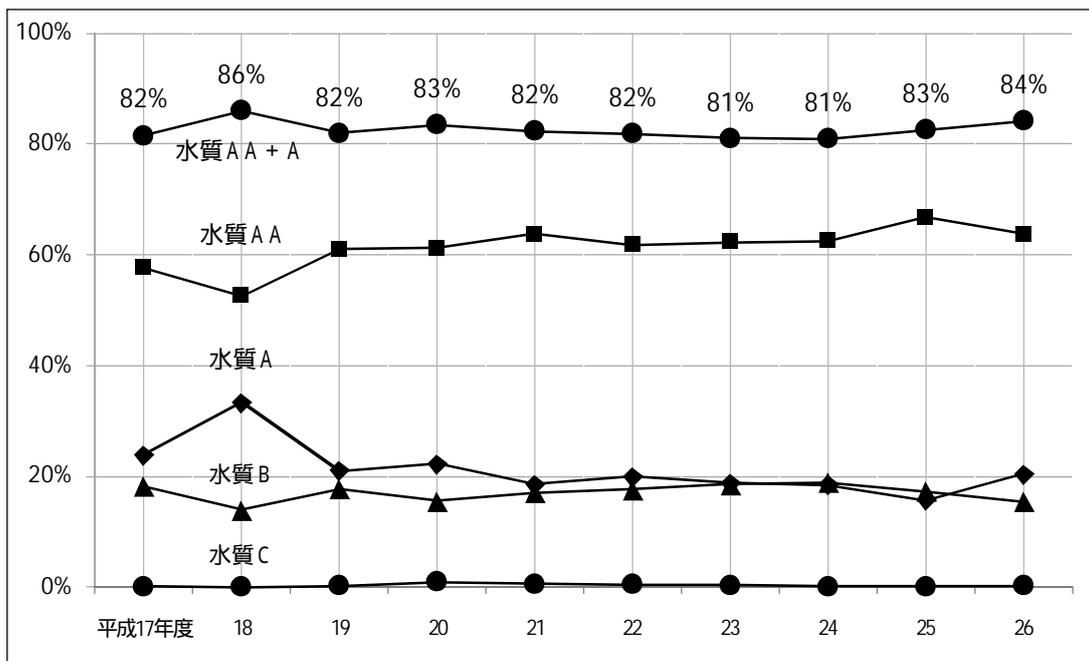
2. 「改善対策を要するもの」については、次の(1)または(2)のいずれかに該当する水浴場とする。

- (1) 「水質C」と判定されたもののうち、ふん便性大腸菌群数が、400個/100mLを超える測定値が1以上あるもの。
- (2) 油膜が認められたもの。

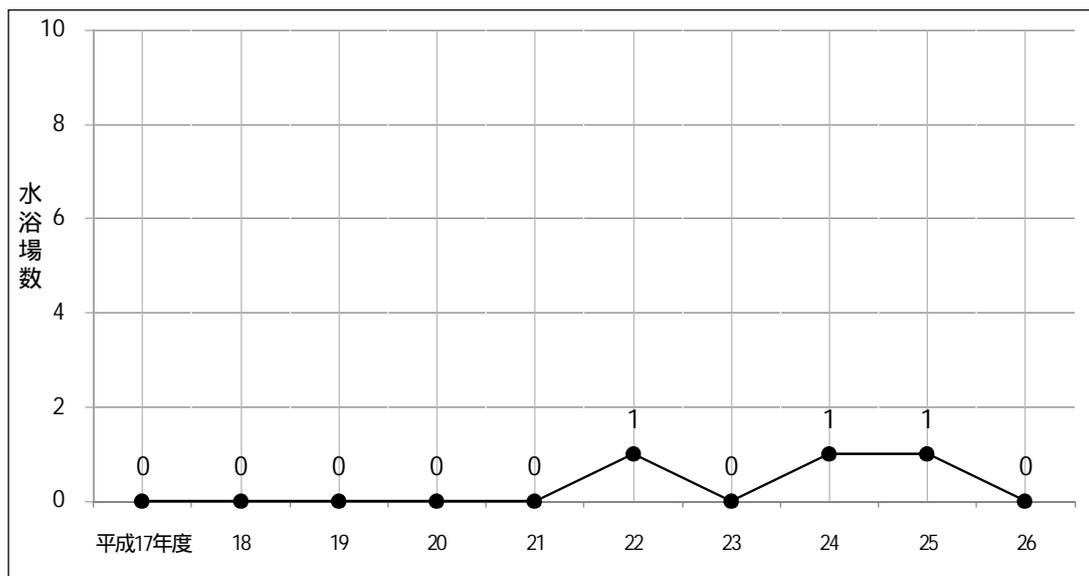
## 平成26年度 水浴場水質調査結果の推移

過去10年間の推移

### (1) 水浴場判定結果



### (2) 改善を要する水浴場数



## 水浴場水質調査結果の推移

調査年度	水浴場 調査数	適 <sup>注1)</sup>		可 <sup>注2)</sup>		不 適	備 考 (要改善対策) <sup>注3)</sup>
		水質AA	水質A	水質B	水質C		
		(%)		(%)			
昭和48年	314	229 (73)		83 (27)		2 (1)	38 (19,29)
49	400	287 (72)		112 (28)		1 (1)	25 (13,15)
50	460	323 (70)		135 (29)		2 (1)	33 (23,14)
51	391	249 (64)		141 (36)		1 (1)	39 (36,5)
52	395	270 (68)		125 (32)		0	33 (28,6)
53	394	273 (69)		121 (31)		0	19 (16,4)
54	429	301 (70)		128 (30)		0	21 (14,7)
55	424	306 (72)		118 (28)		0	22 (20,2)
56	402	290 (72)		112 (28)		0	21 (20,1)
57	405	283 (70)		122 (30)		0	22 (16,6)
58	408	322 (79)		86 (21)		0	10 (9,1)
59	400	326 (82)		74 (18)		0	9 (9,0)
60	446	371 (83)		75 (17)		0	13 (12,1)
61	428	355 (83)		73 (17)		0	5 (5,0)
62	425	360 (85)		65 (15)		0	3 (3,0)
63	425	374 (88)		51 (12)		0	3 (3,0)
平成元年	409	366 (89)		43 (11)		0	4 (4,0)
2	417	198 (48)	155 (37)	64 (15)		0	4 (4,0)
3	415	184 (45)	172 (41)	59 (14)		0	0 (0,0)
4	411	216 (52)	134 (33)	61 (15)		0	0 (0,0)
5	406	221 (54)	140 (35)	45 (11)		0	1 (1,0)
6	396	234 (59)	98 (25)	64 (16)		0	2 (2,0)
7	412	189 (46)	164 (40)	58 (14)		0	2 (2,0)
8	361	189 (52)	122 (34)	50 (14)		0	0 (0,0)
9	810	374 (46)	296 (37)	138 (17)	2 (0,2)	0	6 (6,0)
10	839	353 (42)	338 (40)	145 (17)	3 (0,4)	0	5 (5,0)
11	854	435 (51)	304 (36)	114 (13)	1 (0,1)	0	3 (3,0)
12	843	449 (53)	241 (29)	153 (18)	0 (0)	0	1 (1,0)
13	849	460 (54)	254 (30)	130 (15)	5 (1)	0	1 (1,0)
14	832	442 (53)	268 (32)	122 (15)	0 (0)	0	1 (1,0)
15	809	423 (52)	254 (32)	132 (16)	0 (0)	0	0 (0,0)
16	761	356 (47)	249 (33)	153 (20)	3 (0,4)	0	0 (0,0)
17	749(758) <sup>注4)</sup>	432 (58)	179 (24)	137 (18)	1 (0,1)	0	0 (0,0)
18	758(765) <sup>注4)</sup>	399 (53)	253 (33)	106 (14)	0 (0)	0	0 (0,0)
19	789	481 (61)	166 (21)	140 (18)	2 (0,3)	0	0 (0,0)
20	841	515 (61)	187 (22)	131 (16)	8 (1)	0	0 (0,0)
21	850	542 (64)	158 (18)	145 (17)	5 (0,6)	0	0 (0,0)
22	855	529 (62)	171 (20)	151 (18)	4 (0,5)	0	1 (1,0)
23	793	494 (62)	149 (19)	147 (19)	3 (0,4)	0	0 (0,0)
24	802	501 (62)	148 (18)	152 (19)	1 (0,1)	0	1 (1,0)
25	832	556 (67)	131 (16)	144 (17)	1 (0,1)	0	1 (1,0)
26	811	517 (64)	166 (20)	126 (16)	2 (0,2)	0	0 (0,0)

注1) 昭和48年度から平成元年度までは、当時の基準で「快適」と判断されたものを示した。

注2) 昭和48年度から平成元年度までは、当時の基準で「適」と判断されたものを、平成2年度から平成8年度までは、同じく「水質B」と判断されたものを示した。

注3) 備考(要改善対策)の欄は、改善対策を要する水浴場数の合計を示している。大腸菌及び油分につき、共に改善を要する箇所については1ヶ所として数えてある。

注4) ( )は、CODをアルカリ性法で測定しているため、評価対象外とした水浴場数を含めている。

## 平成26年度 水浴場水質調査結果都道府県別集計表

都道府県名	平成26年度						平成25年度					
	水浴場数	適		可		不適	水浴場数	適		可		不適
		水質A A	水質A	水質B	水質C			水質A A	水質A	水質B	水質C	
北海道	45	17	10	18	0	0	45	23	5	17	0	0
青森	22	14	1	6	1	0	22	13	2	7	0	0
岩手	4	2	2	0	0	0	3	3	0	0	0	0
宮城	4	3	0	1	0	0	3	3	0	0	0	0
秋田	17	14	3	0	0	0	17	13	4	0	0	0
山形	11	3	0	8	0	0	11	5	0	6	0	0
福島	16	14	2	0	0	0	16	10	6	0	0	0
茨城	18	7	7	4	0	0	18	9	3	6	0	0
栃木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉	68	26	30	11	1	0	68	31	18	19	0	0
東京	8	8	0	0	0	0	8	8	0	0	0	0
神奈川	27	18	3	6	0	0	27	10	1	16	0	0
新潟	48	35	7	6	0	0	49	32	5	12	0	0
富山	8	8	0	0	0	0	8	5	3	0	0	0
石川	(16)	(6)	(8)	(2)	0	0	16	5	6	5	0	0
福井	15	15	0	0	0	0	16	16	0	0	0	0
山梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	3	2	1	0	0	0	3	2	1	0	0	0
岐阜	3	0	3	0	0	0	3	0	3	0	0	0
静岡	51	31	14	6	0	0	55	41	11	3	0	0
愛知	22	4	3	15	0	0	23	7	2	14	0	0
三重	19	12	1	6	0	0	19	12	1	6	0	0
滋賀	9	2	4	3	0	0	9	4	1	4	0	0
京都	17	3	14	0	0	0	17	15	2	0	0	0
大阪	4	0	1	3	0	0	4	0	0	4	0	0
兵庫	46	35	4	7	0	0	45	35	4	6	0	0
奈良	14	0	5	9	0	0	14	0	13	1	0	0
和歌山	22	17	5	0	0	0	22	16	6	0	0	0
鳥取	12	10	2	0	0	0	12	12	0	0	0	0
島根	17	13	4	0	0	0	17	13	3	1	0	0
岡山	13	11	0	2	0	0	13	12	1	0	0	0
広島	14	9	2	3	0	0	14	10	1	3	0	0
山口	43	36	5	2	0	0	43	37	2	4	0	0
徳島	6	5	1	0	0	0	6	5	1	0	0	0
香川	4	2	0	2	0	0	4	1	0	3	0	0
愛媛	27	21	6	0	0	0	29	23	4	2	0	0
高知	7	4	2	1	0	0	7	4	2	1	0	0
福岡	19	14	3	2	0	0	19	10	7	2	0	0
佐賀	10	5	3	2	0	0	10	9	0	1	0	0
長崎	25	20	4	1	0	0	25	23	2	0	0	0
熊本	15	14	1	0	0	0	16	15	1	0	0	0
大分	7	3	2	2	0	0	7	6	0	0	1	0
宮崎	14	14	0	0	0	0	14	14	0	0	0	0
鹿児島	25	22	3	0	0	0	25	24	0	1	0	0
沖縄	32	24	8	0	0	0	30	20	10	0	0	0
全国	811(16)	517(6)	166(8)	126(2)	2	0	832	556	131	144	1	0
	100.0	63.7	20.4	15.5	0.2	0.0	100	66.8	15.7	17.3	0.1	0.0

注) 調査結果を得た水浴場のうち16水浴場(石川県)は、ふん便性大腸菌群数の測定結果について、環境省が現時点において測定を行う製品に不具合のない旨の明確な情報が得られていないHGMF法を用いて測定しているため、仮の測定結果として( )書きで表し、全国集計値には含めていない。

## 水質が特に良好な水浴場

(「水質AA」の水浴場のうち、COD平均値が0.5mg/L以下の水浴場)

都道府県名	市町村名	水浴場名	COD濃度(mg/L)
宮城県	東松島市	月浜	<0.5
秋田県	仙北市	田沢湖	0.5
東京都	新島村	本村前浜	<0.5
東京都	神津島村	前浜	<0.5
新潟県	上越市	なおえつ	<0.5
新潟県	糸魚川市	百川	<0.5
新潟県	糸魚川市	糸魚川	<0.5
新潟県	糸魚川市	親不知	<0.5
静岡県	沼津市	平沢(らららサンビーチ)	0.5
沖縄県	恩納村	万座ビーチ	0.5